

平成 24 年度復興施策シート

八戸市復興計画推進市民委員会

2. 地域経済の再興

八 戸 市

平成24年8月30日

○復興施策シート目次

1. 地域経済の再興

(1) 水産業の再興	1
(2) 農林畜産業の再興	12
(3) 企業活動の再興	21
(4) 観光・サービス業の再興	31
(5) 風評被害の防止	42

○施策シートの見方

・目指す姿：

復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。

・有識者アンケートにおける満足度：

平成 24 年 5 月に実施した「有識者アンケート」における各施策についての現状に対する満足度の得点を掲載しています（「十分満たされている」を 3 点、「まあまあ満たされている」を 2 点、「あまり満たされていない」を 1 点、「満たされていない」を 0 点とし、当該回答者数（「どちらともいえない」と「わからない」を除く。）で割った平均値で、3 点満点。）。

第 5 次八戸市総合計画・八戸市復興計画有識者アンケート調査報告書及び参考資料を参照してください。

※復興計画に関する調査項目は平成 24 年度のアンケートから追加

・施策の工程：

復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。

・参考指標：

当該項目の動向を把握するのに参考となる指標を掲載しています。

※この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。

・主要事業：

当該項目を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。

【実施状況】は平成 23 年度までの実施状況、【今後の予定】は平成 24 年度以降の実施状況及び予定を記載しています。事業名に◆がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、★印がついてる事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。さらに、事業名の隣に次の事業区分を記載しています。

完了…平成 23 年度までに完了した事業

追加…策定時の復興計画に未登載で今回追加した事業

・事業費：

市が事業主体の事業について、平成 22 年度決算額及び平成 23 年度の決算見込額の合計額、平成 24 年度の現計予算額を記載しています。なお、人件費（事業費支弁以外）は含まれません。

・施策を取り巻く課題や論点：

意見を頂くための行政側からとらえた課題や論点です。意見を述べるにあたっての参考としてください。

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																					
施策名	2-(1) 水産業の再興																																																					
施策の概要	水産業の再興																																																					
	〔目指す姿〕 漁船、漁港、市場、加工流通の各分野における機能が復旧し、東日本の全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている。	有識者アンケートにおける満足度 H24 1.86																																																				
施策の工程	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </table> <p>①八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧</p> <p>②各種支援策の推進による漁業の再建</p> <p>③各種支援策の推進による水産加工業の再建</p> <p>④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化</p>		復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																
復旧期		再生期			創造期																																																	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																													
参考指標の動向	<p style="text-align: center;">八戸港水揚げ高(数量)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●---● H22年</td> <td>4,693</td> <td>5,570</td> <td>4,166</td> <td>2,676</td> <td>3,609</td> <td>2,444</td> <td>8,650</td> <td>14,920</td> <td>18,626</td> <td>30,424</td> <td>14,664</td> <td>9,029</td> </tr> <tr> <td>■---■ H23年</td> <td>5,002</td> <td>6,775</td> <td>2,299</td> <td>1,021</td> <td>3,336</td> <td>2,034</td> <td>8,045</td> <td>16,341</td> <td>19,716</td> <td>20,160</td> <td>25,544</td> <td>11,237</td> </tr> <tr> <td>▲---▲ H24年</td> <td>4,524</td> <td>3,370</td> <td>3,449</td> <td>1,386</td> <td>4,619</td> <td>1,144</td> <td>7,440</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	●---● H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	■---■ H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	▲---▲ H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																										
●---● H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029																																										
■---■ H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237																																										
▲---▲ H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440																																															

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①水産基盤の早期復旧・整備

No.01	◆★魚市場の災害復旧・整備	<事業主体> 国・県・市	事業費	～H23 476,601 千円 H24 1,525,773 千円
<p>【事業概要】 被災した第一～第三魚市場及び館鼻地区の衛生管理高度化施設（ハサップ対応型荷さばき施設・閉所型荷さばき施設等）の施設・設備復旧及び整備</p>	<p>【実施状況】</p> <p>●第一～第三魚市場 H23.3 仮復旧、被害調査及び復旧計画作成 H23.4 応急復旧実施 ・第一魚市場 H23.7 暫定供用、H24.4 本格供用 ・第二魚市場 H23.3 暫定供用、H23.9 本格供用 ・第三魚市場 H23.5 暫定供用、H23.8 本格供用 ・卸売場 H23.5 暫定供用、H24.2 本格供用</p> <p>●荷捌き施設A棟・B棟 H23.3 A棟およびB棟（増築分）竣工直前に損壊 H23.6 B棟（既存分）改築基本設定に着手 H23.8 流入土砂撤去工事、被害詳細調査 H23.9 復旧工法の検討、設計 H24.2 復旧工事着手</p>	<p>【今後の予定】 H24年度 ●第一魚市場 H24.7・第一魚市場照明等設置工事完了 ・第一魚市場テント上屋設置工事設計等業務発注 H24.9・第一魚市場テント上屋設置工事発注予定</p> <p>●荷捌き施設A棟・B棟 H24.6 B棟（増築分）の災害復旧工事完了 H24.7 A棟（建物本体）の災害復旧工事完了（設備復旧は～H24.9月迄） B棟（既存分）の改築工事に着手 H24.10 A棟試験稼働予定</p> <p>H25年度以降：国・県への財政支援を要請しながら、魚市場機能の集約・強化を順次進める。 ・荷捌き所B棟（既存改築）の竣工（H25）等</p>		
No.02	水産会館の災害復旧 完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 91,930 千円 H24 0 千円
<p>【事業概要】 津波により全損した1階各室（電気設備、内装、冷暖房・給湯施設、厨房、車庫棟他）の施設・設備の復旧</p>	<p>【実施状況】 H23.5 順次修繕等の発注 H23.11 宿泊、研修、食堂施設等の復旧修繕完了 H23.12 研修、食堂施設等の運営再開</p>	<p>【今後の予定】 H24.4 宿泊施設運営再開</p>		

No.03	共同利用施設災害復旧の支援 完了	<事業主体> 国・県・市	事業費 ~H23 33,703 千円 H24 0 千円
【事業概要】 漁船修理施設、漁業用作業保管施設等に係る災害復旧事業への補助	【実施状況】 ・対象者及び施設 八戸みなと漁業協同組合（漁船保全修理施設） H23.4 水産庁と協議の上、復旧工事に着手 H23.5 工事完了 H23.7 国による災害査定終了 H23.8 災害復旧事業費決定通知 H24.2 補助金交付決定 H24.3 激甚災害市町村告示地域の指定 ※補助率 9/10 に追加交付決定	【今後の予定】 H24.4 補助金交付（事業終了）	
No.04	八戸漁港館鼻地区防波堤の復旧 完了	<事業主体> 国・県	事業費 ~H23 0 千円 H24 0 千円
【事業概要】 八戸漁港館鼻地区における漁港内静穏度保持のための防波堤復旧及び波浪からの漁港内地保護のための護岸の復旧	【実施状況】 H23.7 国による災害査定終了 工事発注 H24.3 被災箇所7箇所のうち、復旧完了1箇所（繰越6箇所）	【今後の予定】 H24.8 完了（繰越6箇所）	
No.05	八戸漁港航路・泊地の復旧 完了	<事業主体> 国・県	事業費 ~H23 0 千円 H24 0 千円
【事業概要】 八戸漁港における漁船の出入港に係る安全確保のための航路、泊地の支障物の撤去	【実施状況】 H23.4 支障物の撤去開始 H23.7 支障物の撤去終了（17箇所）	【今後の予定】 —	

No.06	八戸漁港係留施設の復旧 完了	<事業主体> 国・県	事業費	~H23 0千円	H24 0千円
【事業概要】	八戸漁港における水産物の陸揚げのための岸壁、物揚場、船揚場の復旧	【実施状況】	H23.7 国による災害査定終了 工事発注 H24.3 被災箇所11箇所のうち、復旧完了3箇所(繰越8箇所)	【今後の予定】	H24.8 完了(繰越8箇所)
No.07	第一種漁港(白浜、深久保、種差、大久喜、金浜)の復旧	<事業主体> 国・市	事業費	~H23 89,007千円	H24 179,501千円
【事業概要】	第一種漁港(白浜、深久保、種差、法師浜、大久喜、金浜)の災害復旧による航路、泊地の安全性の確保	【実施状況】	H23.4 種差漁港ほか災害ごみ収集運搬 H23.4~5 大久喜漁港ほか応急復旧(浚渫)工事 H23.7 国による災害査定終了後、工事発注 H23.10~11 工事追加発注 H24.3 種差漁港、大久喜漁港の一部工事を残し完了	【今後の予定】	・大久喜漁港 H24.5 未完成 ・種差漁港 H25.3 未完成予定

②漁業の再建

No.08	漁船登録手数料・漁港施設占用料の減免 完了	<事業主体> 県	事業費	~H23 0千円	H24 0千円
【事業概要】	被災した漁業者等に対する経営再建支援のため、漁船登録手数料及び漁業施設占用料の減免の実施	【実施状況】	(実施期間) H23.3~H24.3 (減免実績) ・漁船登録手数料 52件 ・漁港施設占用料 22件	【今後の予定】	—
No.09	◆共同利用漁船等復旧支援対策事業	<事業主体> 国・県・市	事業費	~H23 691,360千円	H24 5,279,575千円
【事業概要】	漁業協同組合等が行う漁船・定置網等の漁具の導入に要する経費への支援。(補助率:7/9⇒国3/9、県3/9、市1/9)	【実施状況】	H23.5 国の第一次補正予算において、「共同利用漁船等復旧支援対策事業」創設 H24.1 事業主体からの申請を取りまとめ、県へ補助金交付申請 ・漁船取得24隻(うち18隻がH24へ繰越) ・定置網・漁具等取得14件(うち10件がH24へ繰越)	【今後の予定】	H24年度へ繰越した ・漁船取得18隻 ・漁具等取得10件の実施 H24年度中完了予定

No.10	◆漁業者・漁協等の復旧等のための金融支援	<事業主体> 国・県・市	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 被災した漁業者に対する金融支援（無利子、無保証での融資）の実施	【実施状況】 ●国の無利子化等事業 (1)水産関係資金無利子化事業 近代化資金や公庫資金などの利息の助成 (2)漁業者等緊急保証対策事業 漁業信用基金協会の債務保証料の助成(単年度分) ●県・市の利子助成等事業 生産基盤に直接的被害（漁船にあつては滅失又は中破以上、漁具及び施設にあつては流出又は半壊以上）を受けた漁業者が資金を借り受けた際の、利子及び債務保証料への助成（県8割、市2割） <実績> なし (国で創設された制度を優先的に活用したため) ※国の無利子化等事業が24年度も継続実施となったため、県・市は23年度で終了	【今後の予定】 事業継続実施（国の事業のみ）			
No.11	沿岸漁業者緊急機能回復事業 完了	<事業主体> 国・県	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 沿岸漁場の機能の早期回復と被災漁業者等の雇用創出を図ることを目的に、関係漁協による支障物除去等の実施	【実施状況】 緊急雇用創出対策事業（震災対応分野）を活用し、県が漁協へ委託 ・実施自治体 階上町、おいらせ町 (市内では実績なし) 対象事業は沿岸浅場を想定しており、市内では計画策定時に想定していた対象漁場がなかったため	【今後の予定】 —			
No.12	さけ・ます生産施設復旧の支援 完了	<事業主体> 国・県・市	事業費	～H23 H24	2,800千円 0千円
【事業概要】 被災した内水面さけ・ます生産施設の復旧に要する経費への支援(交付率2/3)	【実施状況】 (交付対象) 市川漁業協同組合（五戸川さけふ化場） H23.7 補助決定 H23.8 さけ・ます生産施設の復旧事業完了 H23.9 補助金交付	【今後の予定】 —			

No.13	コンブ養殖施設復旧の支援	完了	<事業主体> 国・県・市	事業費	～H23 H24	3,279 千円 0 千円
【事業概要】 被災したコンブ養殖施設の復旧に要する経費への支援		【実施状況】 (交付対象) 被災した個人のコンブ漁業者 H23. 11 国による災害査定終了 H24. 2 災害復旧事業完了 H24. 3 補助金交付		【今後の予定】 —		
No.14	種苗放流支援事業	追加	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	1,591 千円 9,622 千円
【事業概要】 被災した海域において流出したウニ、アワビの種苗放流等に要する経費への支援（交付率1/2）		【実施状況】 (交付対象) 八戸みなと漁業協同組合（種苗センター） H23. 6 種苗センター取水施設の復旧整備を実施 H23. 11 国の第三次補正予算において、「種苗放流支援事業」創設（補助対象事業となる） H24. 3 補助金交付		【今後の予定】 H24 年度はウニ、アワビ種苗放流事業を実施 (交付対象) ・八戸鮫浦漁業協同組合 ・八戸市南浜漁業協同組合		

③水産加工業の再建

No.15	◆経営安定化サポート資金の拡充 (再掲)	完了	<事業主体> 県	事業費	～H23 H24	0 千円 0 千円
【事業概要】 震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設		【実施状況】 ●災害復旧枠 <制度概要> ・融資限度額 2 億 8,000 万円 ・融資期間 15 年以内（うち据置 3 年以内） ・融資利率 0.8%（ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子） ・実施期限 H24 年 3 月末日 <融資実績> ・ H23. 3. 11～H24. 3. 31 県全体 551 件 16,946,455 千円 八戸管内 515 件 15,977,875 千円 ●中小企業経営安定枠 <制度概要> ・融資限度額 8,000 万円 ・融資期間 10 年以内（うち据置 2 年以内） ・融資利率 1.0%～1.5% <融資実績> ・ H23. 3. 11～H24. 3. 31 県全体 1,420 件 24,055,650 千円 八戸管内 404 件 5,920,450 千円		【今後の予定】 中小企業経営安定枠は、平成 25 年 3 月末までの取扱予定		

No.16	◆中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	17,664 千円 33,592 千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施(県80%市20%)		【実施状況】 <利子補給実績> ・H23年度 17,664,260円(454件)		【今後の予定】 事業継続実施	
No.17	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	21,849 千円 39,000 千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施(県80%市20%)		【実施状況】 <保証料補給実績> ・H22年度 3,742,078円(18件) ・H23年度 18,105,999円(491件)		【今後の予定】 事業継続実施	
No.18	◆★【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	～H23 H24	0 千円 500 千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催		【実施状況】 H23.3.16 「第8回はちのへ水産加工品展示会」が震災により中止		【今後の予定】 H24.6.27「はちのへ水産加工品展示会2012」開催 ・主催 八戸商工会議所 ・共催 同展示会運営協議会 ・後援 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 ・内容 商品出展のほか「はちのへ震災復興パネル展」等を実施 ・来場 約750人	
No.19	◆★水産加工品のブランド化の推進	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 H24	0 千円 500 千円
【事業概要】 八戸港の水揚げ数量の8割以上を占めるイカ・サバのブランド化の推進		【実施状況】 H23.5 八戸前沖さばブランド推進協議会開催 H23.7 第8回イカの街はちのへまちづくり研究会開催 H23.8 イカの街はちのへ連絡協議会発足 第2回はちのへイカの日イベント開催 H23.11 第5回八戸前沖さばアイデア料理コンテスト開催		【今後の予定】 事業継続実施	

No.20	★経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	38,150 千円 20,500 千円	
【事業概要】 H21～H22 年度に経営健全化対策資金(原油高騰等経済変動の影響を受けた中小企業者対象)の融資を受けた中小企業者に対する利子補給(3年間)の実施		【実施状況】 <対象事業者> 362社(H21 融資分 192社、H22 融資分 170社) <補給実績> 貸付利率の1%を超える部分について、1%を上限に、貸付日から3年間利子補給を行う。 ・H21 年度補給額 21,918,414円 ・H22 年度補給額 39,837,207円 ・H23 年度補給額 38,149,110円		【今後の予定】 事業継続実施		
No.21	★中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	50,211 千円 16,685 千円	
【事業概要】 八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動に対する助成		【実施状況】 <助成実績(H23年度)> ・高度化事業に対する助成 1件 ・共同施設設置事業に対する助成 2件 ・指定地域内への工場等に対する助成 2件 ・新事業活動に対する助成 0件		【今後の予定】 事業継続実施		
No.22	★中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	300,000 千円 300,000 千円	
【事業概要】 商工組合中央金庫に原資の一部を預託し、中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金の一部融資		【実施状況】 <預託額> 300,000 千円 <融資枠> 3,000,000 千円 <融資実績(H23年度)> 509,155 千円(23件)		【今後の予定】 事業継続実施		

No.23	被災事業者の復旧支援(再掲)	<事業主体> 国・県・市・中小機構	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
<p>【事業概要】 中小企業基盤整備機構による仮設事務所、仮設工場の整備(仮設施設整備事業)及び施設・設備の復旧・整備に対する補助(中小企業等グループ施設等復旧整備事業)による被災中小企業への復旧支援</p>	<p>【実施状況】 ●仮設施設整備事業 中小機構が、被災地域において、事業活動を再開する複数の中小企業者が入居する仮設施設(店舗・事務所・工場等)を整備し、市に一括貸与。市が入居者及び入居条件を決定し、中小企業者に貸与する。 <整備実績> 19棟整備(入居17事業者) ●中小企業等グループ施設等復旧整備事業 複数の中小企業等から構成されるグループが復興事業計画を作成し、認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備について補助する。 ・補助率：国1/2以内、県1/4以内 (中堅・大企業の場合は、国1/3、県1/6以内) <補助実績> ○H23年6月公募(1次) 6グループに対し、補助総額37億円(国24億円、県13億円)の補助が決定。 ・高度技術産業グループ(28者) ・八戸市中心地振興グループ(19者) ・八戸地域造船グループ(32者) ・非鉄金属製造業グループ(5者) ・八戸水産業グループ(103者) ・港湾運送・港湾倉庫グループ(21者) ○H23年10月公募(2次) 4グループに対し、補助総額49億円(国33億円、県16億円)の補助が決定。 ・紙パルプ製造業グループ(24者) ・八戸飼料穀物コンビナート協議会グループ(9者) ・環境・エネルギー産業グループ(25者) ・八戸観光産業グループ(21者)</p>	<p>【今後の予定】 国・県による公募があれば、申請希望の把握等の対応を行う。</p>			

④水産食料基地としての拠点性の強化

No.24	◆★水産復興ビジョンの策定・推進	<事業主体> 県・市・民	事業費	～H23 H24	132千円 400千円
<p>【事業概要】 生産・流通・加工の各分野における早期復旧策の検討及び水産復興に向けた長期ビジョンの策定・推進</p>	<p>【実施状況】 H23.4 東日本大震災により甚大な被害を受けた当市水産業の復旧及び復興を適切かつ迅速に推進するため、「はちのへ水産復興会議」を設置 ・はちのへ水産復興会議(全体会議) 3回開催 ・生産・流通基盤復旧部会 6回開催 ・水産復興ビジョン部会 4回開催</p>	<p>【今後の予定】 H24年度 東日本大震災により被災した施設等の復旧を進めるとともに、水産業全体の復興、振興を図るためのビジョンを策定予定 H25年度以降 復興ビジョンをふまえ、水産業全体の復興、振興について協議を継続</p>			

No.25	◆★八戸地域プロジェクト(収益性の高い漁船漁業の確立)の推進	<事業主体> 国・県・市・民	事業費	～H23	0千円
				H24	0千円
<p>【事業概要】</p> <p>将来にわたり水産物の安定供給を担う漁船漁業を育成するため、収益性重視の操業・生産体制への転換を促進し、国際競争力があり、より厳しい経営環境の下でも操業を継続できる漁業経営への転換を図る漁業構造対策事業(八戸地域プロジェクト)の推進</p>	<p>【実施状況】</p> <p>●震災前の取組</p> <p>H19.4 国の「漁船漁業構造改革総合対策事業」に八戸地域プロジェクトが全国第1号承認</p> <p>H19.6 八戸地域プロジェクト改革計画(大中型まき網漁業)が水産庁から承認</p> <p>H22.8 八戸地域プロジェクト改革計画(大中型まき網漁業)が水産庁から承認(2例目)</p> <p>●震災後の取組</p> <p>H23.5 改革型まき網船「第63惣寶丸」による収益性改善の実証実験開始 八戸地域プロジェクト改革計画(小型底曳網漁業)が水産庁から承認(3例目)</p> <p>H23.12 八戸地域復興漁業プロジェクト協議会開催「第63惣寶丸」が新制度の「がんばる漁業復興支援事業」へ移行</p> <p>H24.3 遠洋底曳網漁業の復興計画案の検討</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>H24.5に遠洋底曳網漁業の復興計画が水産庁から承認。大中型まき網漁業の新計画に基づく、改革型まき網漁船による収益性改善の実証実験の実施。 「八戸地域(復興漁業)プロジェクト協議会」および「八戸地域中小漁業経営支援協議会」に引き続き参画し、いか釣り漁業、沖合底曳網漁業、沿岸漁業の構造改革について検討</p>			
No.26	◆漁船誘致の推進	<事業主体> 市・民	事業費	～H23	0千円
				H24	0千円
<p>【事業概要】</p> <p>カツオやサンマ等の新たな漁船誘致による他の被災地域の漁業再建への支援</p>	<p>【実施状況】</p> <p>はちのへ水産復興会議(水産業復興ビジョン部会4回開催)において、漁船誘致の推進に向けた取組を協議(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大臣許可漁業では水揚げ港が指定されており、特別の理由がない限り、指定港以外での水揚げは困難。 ・他地域の被災した漁港も復旧が進んできている。 ・従前水揚げされていない魚種のため、水産加工等の対応が困難であり、鮮魚出荷に限定される。 ・生産者側として、魚価が低いのではないかとの懸念がある。 ・従前から水揚げされている魚種との水揚げ場所等の競合。 	<p>【今後の予定】</p> <p>課題を基に、H24策定予定の水産業復興ビジョンへの位置づけを引き続き検討する</p>			

No.27	◆水産加工業における被災地域との連携	＜事業主体＞ 民	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 他地域の被災企業から受託されたOEM生産等による、被災企業の事業継続への支援及び水産食料基地としての拠点性の強化	【実施状況】 H23.4 宮城県の水産加工業者への作業場提供 H23.6 当市及び石巻市の水産加工業者によるOEMに係る打合せ開始 H23.7 石巻市の水産加工業者が当市水産加工場へOEMを委託 H23.9 缶詰、サバ冷凍食品等のOEM開始 ※OEM=Original Equipment Manufacturing (委託元のブランドの製品や部品を作ること)	【今後の予定】 事業継続実施			
No.28	海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発	＜事業主体＞ 民	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 対EU輸出基準に対応した加工場の整備、加工品の開発等による産地競争力の向上促進	【実施状況】 —	【今後の予定】 H24.7 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会（市内関係者、及び市で構成）の初代会合開催 水産物のEU輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める。 10月技術指導実施、12月研修会開催予定			

3. 施策を取り巻く課題や論点

<ul style="list-style-type: none"> ●魚市場の高度衛生化等による収益性の高い、国際競争力のある水産物の供給体制の構築 ●漁船や生産施設等の早期復旧による海面、浅海、内水面の全般にわたる漁業の再建 ●水産業の生産・加工・流通の全般にわたる経営再建の推進 ●東日本の水産業全体の復興に寄与する産業モデルの構築

4. 復興計画推進市民委員会意見

<p>施策を取り巻く課題や論点に対する意見</p>
<p>その他自由意見</p>

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																				
施策名	2-(2) 農林畜産業の再興																																																																				
施策の概要	農林畜産業の再興																																																																				
	〔目指す姿〕 農地や関連施設等が復旧し、土壌診断、栽培調査、金融支援策等の経営支援により、地域特性を生かした農林畜産業の再興が図られている。						有識者アンケートにおける満足度 H24 1.64																																																														
	施策の工程																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ffe0b2;"> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr style="background-color: #ffe0b2;"> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: left;">①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: left;">②各種支援策の推進による農林畜産業の再建</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: left;">③地域特性を生かした農林畜産業の振興</td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: left;">④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進</td> </tr> </tbody> </table>										復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧										②各種支援策の推進による農林畜産業の再建										③地域特性を生かした農林畜産業の振興										④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進								
復旧期		再生期			創造期																																																																
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																												
①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧																																																																					
②各種支援策の推進による農林畜産業の再建																																																																					
③地域特性を生かした農林畜産業の振興																																																																					
④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進																																																																					
参考指標の動向																																																																					
○復旧の状況																																																																					
(平成24年7月31日現在)																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #b3e5fc;"> <th>項目</th> <th>被災面積</th> <th>復旧面積</th> <th>復旧率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>園芸用ビニールハウス</td> <td>227.7アール</td> <td>173.4アール</td> <td>76.2%</td> </tr> </tbody> </table>										項目	被災面積	復旧面積	復旧率	農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100%	園芸用ビニールハウス	227.7アール	173.4アール	76.2%																																																
項目	被災面積	復旧面積	復旧率																																																																		
農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100%																																																																		
園芸用ビニールハウス	227.7アール	173.4アール	76.2%																																																																		

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①被災した農業基盤の復旧

No.01	◆水田等塩害防止対策の実施 完了	<事業主体> 県	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 水田等ほ場の塩害防止対策として、除塩用石灰質資材購入経費への補助等による支援の実施	【実施状況】 H23.5～6 県水田等塩害防止対策事業説明会の実施 H23.6～ 購入資材の取りまとめ H24.3 「市川除塩組合（7名）」設立（補助金交付決定） ・総事業費：240,444円 ・補助金額：120,000円	【今後の予定】 —			
No.02	◆農用地の除塩に係る特定災害復旧事業 完了	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	2,407千円 0千円
【事業概要】 土壌中の塩分濃度が上昇した農用地の営農再開に向けた除塩工事の実施	【実施状況】 <対象> 市川地区（32.6ha） <工事時期> H23.11～ <工事内容> ・石灰資材の散布 ・耕起・砕土 ・湛水及び排水（2～3回繰り返す） ※必要に応じて、排土及び客土を施す。 <負担金> 市10%（23年度支出済）	【今後の予定】 H24.5月下旬 工事完了			
No.03	◆農業用施設（農地等）の災害復旧の実施 完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	2,531千円 0千円
【事業概要】 洗掘・崩壊等の被害のあった農業用施設（用排水路及び農道等）の復旧工事の実施	【実施状況】 <工事時期> H23.6月下旬～8月下旬 <復旧箇所> ・農業施設災害復旧工事（2,531千円） （奥入瀬川堤防付近の水路法面、農道）	【今後の予定】 —			

No.04	◆被災園芸施設復旧の支援	<事業主体> 国・県・市	事業費	~H23	60,837 千円
			H24		10,573 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
東日本大震災農業生産対策交付金を活用した、被災農業用施設の営農再開へ向けた支援の実施(国 1/2 市 1/8)	<対象> 市川地区 8 組合の農業用施設の復旧整備 ・市川復旧組合 (パイプハウス 40 棟、生産資機材導入、井戸試掘 8ヶ所) ・八戸苺生産組合 (出荷用資材導入) ・橋向機械利用組合 (トラクター2 台、コンバイン、田植機、アタッチメント類の導入) ・市川稲作組合 (コンバイン導入) ・浜機械利用組合 (トラクター、コンバイン等導入) ・下揚農機組合 (トラクター導入) ・橋向北農機組合 (コンバイン、田植機の導入) ・市川下機械利用組合 (トラクター等導入)	H24 年度 市川地区 2 組合の農業用施設の復旧整備 ・市川復旧組合 パイプハウス及び付帯設備整備 (13 棟)、生産資機材の購入 (種苗、肥料・農薬、生産機材等) ・橋向北農機組合 コンバイン導入 (1 台)			

②各種支援策の推進による農林畜産業の再建

No.05	◆農業経営再建のための金融支援	<事業主体> 国	事業費	~H23	0 千円
			H24		0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災農業者が借り入れる農業経営再建のための資金への利子補給及び債務保証に係る経費への補助(全額国費負担)	H23. 5~6 事業説明会の開催。 H23. 6~ 八戸農業協同組合等が資金貸出しに関する相談受付開始 <利子補給> 0 件 <保証料補助> 0 件	事業継続実施			
No.06	被災農家経営再開支援事業	完了	<事業主体> 国・県・市	事業費	~H23
				H24	7,665 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災地域の農業再生と早期の経営再開を支援するため、復興組合に参加し復旧作業を共同で行う農業者への経営再開支援金の交付	<対象> ・八戸市復興組合 (組合員 45 人) ・事業対象面積 185,160 m ² (水田、露地・施設野菜の面積の計) ・交付額 7,664,755 円	—			

No.07	◆★担い手育成総合支援事業の 実施	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	255 千円 255 千円
【事業概要】 効率的で安定した農業経営を目指す農業者の育成・確保のため、農業経営移動相談（農家座談会）の実施及び認定手続に関する窓口の設置	【実施状況】 八戸地域担い手育成総合支援協議会（県、市、関係者で構成）の活動の中で、認定農業者や、新規就農希望者（Uターン者を含む）等へ農業経営移動相談（農家座談会）の実施、窓口の設置等による支援の実施。 <座談会開催> 12回 <窓口相談> 常時	【今後の予定】 事業継続実施			
No.08	◆★新規就農希望者や農業分野 進出企業への総合的な起農支援	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	0 千円 0 千円
【事業概要】 新規就農希望者、農業分野進出希望企業に対する栽培技術、金融、施設整備等への支援の実施	【実施状況】 平成 23 年 4 月 1 日付機構改革により、担い手育成業務、融資関連業務、補助関連業務、生産技術指導関連業務等の農業経営に関する重要な支援を農業経営振興センターで一元的に対応する体制を整え、農業経営支援に関するワンストップ体制を構築。 また、新規就農促進事業の平成 23 年度の実績については次のとおり。 <実績（八戸管内）> ・相談件数 9 件 ・貸付実績 0 件	【今後の予定】 事業継続実施			
No.09	地域農業経営再開復興支援事業 追加	<事業主体> 国・市	事業費	～H23 H24	0 千円 300 千円
【事業概要】 国の地域農業経営再開復興支援事業を活用した、復興後の地域農業の担い手や農地集積等、将来の地域農業のあり方を定める経営再開マスタープランの作成	【実施状況】 ●経営再開マスタープラン作成事業 復興後の地域農業のあるべき方向や地域の中心となる経営体等を定めた経営再開マスタープランの作成に必要な農家の意向確認、集落の合意形成活動等を支援 ・市川地区打合せ会（H24. 3. 9 実施） （参集）地区農業委員 4 人、関連事業実施予定者 1 人	【今後の予定】 H24 年度 ・市川ほか 5 地区（南浜・美保野、上長、下長、島守、中沢）において打ち合わせ会、事業実施地区の話し合いの実施 ・市町村検討会の開催（H24. 7. 23、10 月頃） ・H24 年度内作成予定（市川、南浜・美保野、上長、下長、島守、中沢地区）			

③地域特性を生かした農林畜産業の概要

No.10	◆市川いちご復興プロジェクトの推進	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
<p>【事業概要】 海水で浸水した農地の塩分集積濃度の定期的測定と海水で浸水した農地の土を用いたいちご及び代替作物の栽培調査を行い、市川地区のいちご栽培再開への支援の実施</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浸水農地の塩分集積濃度の定期的測定 <測定期間> H23. 4. 28～9. 9 <測定回数> 15回 <結果> EC (塩分濃度の目安) 0. 3mS/cm 以下の定植可能土壌 10. 9% (測定開始時) ⇒45. 7% (9. 9 測定時) ●浸水農地の土を用いたいちごの栽培調査 <結果> EC1. 18mS/cm 以上のほ場：ポットへの移植後約1ヶ月で半数以上の株が枯死 EC0. 29mS/cm 以下のほ場：枯死0 ●代替作物 (あしたば) の栽培調査 H23. 10 4カ所に約1, 500株定植 (11月活着良好) ●いちご定植後の生育状況の確認 <結果> H23. 10. 14 活着状況は概ね良好 ※作付品目・ほ場変更、一部塩害症状 	<p>【今後の予定】 H24 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いちご作付予定農地 (特に前年いちご作付を断念した農地) における塩分集積濃度の継続的な測定の実施 ●代替作物の栽培調査 H24. 5 1, 340株 (89. 3%) が越冬したことを確認 H24. 8 (本来は、株が充実した3～5年後に開花し枯死するが) 4割程度開花したため、原因を調査中 			
No.11	◆★農業新ブランドの育成	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	0千円 287千円
<p>【事業概要】 当市の伝統野菜や特産野菜等の「はちのへ野菜」の普及促進・ブランドの確立に向けたフォーラムの開催や有識者会議の設置等</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フォーラムの開催 <開催場所> 八戸ポータルミュージアム <内容> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルディスカッション又は講演 ・プレゼンテーション (試食、レシピ紹介) ・「Let' s eat 八戸夏野菜フォーラム」開催 H23. 7. 30 <来場者> 50名 ・「Let' s eat 八戸秋野菜フォーラム」開催 H23. 10. 8 <来場者> 50名 ・「Let' s eat 八戸冬野菜フォーラム 八戸いちご 大震災からの復活！」開催 H23. 12. 3 <来場者> 40名 ・「Let' s eat 八戸いちごフォーラム」開催 H24. 3. 20 <来場者> 43名 	<p>【今後の予定】 H24 年度 「農産物ブランド戦略会議」を設置。フォーラム参加者へのアンケート結果における課題等を踏まえ、販売戦略の構築及びブランド力の創出に関する方策について検討。</p>			

No.12	◆★環境保全型農業の普及促進	＜事業主体＞ 国・県・市	事業費	～H23 H24	507千円 586千円
<p>【事業概要】 環境悪化の抑制と消費者ニーズの高い「安全・安心な農産物」の供給を目指すため、環境保全型農業（堆肥等の施用による土づくりや、化学肥料・農薬の使用低減等を行う農業）の普及促進に係る周知活動等の実施</p>	<p>【実施状況】 ●消費者に対する環境保全型農業（エコファーマー制度等）の周知 ＜実施日＞ H23. 9. 25 ＜場 所＞ 八戸市公会堂（八戸市環境展内） ＜参加者＞ ・生産者側（八戸農業協同組合） ・消費者側（八戸市在住のエコ農産物の購入に意欲がある消費者） ●環境保全型農業直接支援対策（国事業～H27）の実施 ＜内容＞ 環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、直接支援 ＜補助率＞ 8,000円/10a （国4,000円/10a、県2,000円/10a、市2,000円/10a） ＜支援実績＞ 6名 83,870㎡ ＜交付金額＞ 668,800円（国+県+市）</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
No.13	◆高等教育機関との連携による農業経営者の育成	＜事業主体＞ 県・市・八戸大学	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
<p>【事業概要】 高等教育機関との連携による農業経営者の育成や地域特性を生かした新たな経営手法の研究の実施</p>	<p>【実施状況】 H22. 9 八戸大学と農業経営者育成に関する協定の締結 H22. 11 八戸大学と青森県営農大学校の連携に関する協定の締結 H23. 1 八戸大学と共催で八戸農業ビジネスセミナーの開催 H23. 4 八戸大学ビジネス学部内に農業経営プログラム新設</p>	<p>【今後の予定】 H24年度 ・八戸大学ビジネス学部の農業経営プログラムを専攻した学生の25年度の農業実習等の手法について、八戸大学と協議予定。（農業実習の場所は農業経営振興センターを予定。） ・農業経営者の育成に関する支援方策及び地域特性を生かした新たな経営手法の研究方策について検討。 H25年度以降 ・農業経営者の育成に関する支援及び地域特性を生かした新たな経営手法の研究について、八戸大学と八戸市が連携しながら実施予定。</p>			

No.14	◆★畜産業振興事業	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	3,769 千円 2,206 千円
<p>【事業概要】 青森県畜産共進会等への出品費用の補助や市が計画的に購入した肉用繁殖雌牛の農業者への貸付及び畜産振興のための環境整備や関係機関との連携強化</p>	<p>【実施状況】 ●共進会出品補助 <対象> 市内畜産農家で構成する団体加入者 ・八戸ホルスタイン改良協議会 ・南郷畜産振興協議会 <出品実績> ・南郷区畜産品評会 34 頭 (4,000 円/頭) ・三八地方畜産品評会 6 頭 (10,000 円/頭) ・青森県畜産共進会 5 頭 (30,000 円/頭) ●肉用牛特別導入事業 ・平成 24 年 3 月末の貸付頭数 11 頭 ●畜産振興のための環境整備等 H23. 4 「青森県環境影響評価条例施行規則」の一部改正により、環境影響評価を行うべき畜産施設の規模要件が緩和。 ・豚飼育数 1 万匹 → 3 万匹 ・鶏飼育数 30 万羽 → 100 万羽 ・牛飼育数 1,500 頭 → 3,000 頭 H23. 10 畜産施設に関する環境影響評価実施基準の緩和・見直し（実施基準を飼育数から岩手県と同様に排水量へ見直し等）を県知事に要請</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
No.15	◆八戸港の飼料コンビナートの拡充の検討	<事業主体> 県・市・民間	事業費	～H23 H24	0 千円 0 千円
<p>【事業概要】 畜産業振興の要となる八戸港の飼料コンビナート拡充の検討</p>	<p>【実施状況】 H24. 3 H24. 3. 2 付けで国から認定を受けた「あおもり生業づくり復興特区」に基づき、八戸飼料コンビナートほか臨海部等の主な工業団地の工場立地に係る緑地面積率等を緩和するための条例を制定 また、新たな設備投資等を行う事業者への税制上の特例措置に係る申請受付を開始（3/15～） ※詳細は P28 No.21「あおもり生業づくり復興特区の推進」を参照</p>	<p>【今後の予定】 ・税制特例に係る指定状況 57 事業所（うち飼料関連事業所は 5 事業所）※H24. 8 現在 ・その他の支援策としては、投下固定資産総額、雇用増の条件を満たす場合、八戸市企業立地促進条例に基づく奨励金の交付を実施。</p>			
No.16	◆食品加工関連企業の誘致	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	0 千円 0 千円
<p>【事業概要】 農業・水産業・畜産業の振興に繋がる食品加工関連企業の誘致推進</p>	<p>【実施状況】 誘致企業関連情報収集事業と連携し、地元企業などを訪問し情報を収集。平成 24 年 1 月、鯖缶詰の製造などを行う榎宝幸と立地協定を調印。</p>	<p>【今後の予定】 引き続き情報を収集しながら、市内の立地可能用地の情報をまとめ、情報が得られた企業に対して訪問の上 PR する。</p>			

No.17	◆畜産バイオマス利用による発電等の事業化の促進(再掲)	＜事業主体＞ 市・民	事業費	～H23 0千円	0千円
【事業概要】 家畜排せつ物の焼却処理に伴う燃焼エネルギーを利用した発電、焼却灰の肥料利用を目的とした民間事業者による施設整備を側面から支援		【実施状況】 H24.3.22 畜産バイオマスエネルギー化利活用検討会開催 ＜主催＞ 市・民の共催 ＜対象＞ 畜産事業者等 ＜内容＞ プラントメーカー担当者を招き、蓄糞バイオマスの利活用事例を学んだ。		【今後の予定】 発電事業に関心のある事業者等の情報収集に努める。	
No.18	◆木質バイオマス利活用の可能性の検討(再掲)	＜事業主体＞ 国	事業費	～H23 0千円	0千円
【事業概要】 災害廃棄物や間伐材等の木質バイオマスを利用したエネルギー供給事業の可能性の検討(林野庁2次補正事業)		【実施状況】 ・H23.9 調査会社決定(みずほ情報総研株) ・H23.10 第1回木質系震災廃棄物等の活用検討委員会開催(※市はオブザーバー参加) ・H23.11 エネルギー供給事業案についての公募説明会(主催:みずほ情報総研株) ・H23.11～12 事業案の公募(応募2件) ・H23.12 第2回木質系震災廃棄物等の活用検討委員会開催 (検討結果)事業案1件について事業申請主体である県へ推薦することで決定。 ・H24.2 第3回木質系震災廃棄物等の活用検討委員会開催 (検討結果)事業採算性を判断できないとし、林野庁への事業申請を見送り。 ・H24.3 報告書提出(みずほ情報総研株→林野庁)		【今後の予定】 発電事業に関心のある事業者等の情報収集に努める。	

④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進

No.19	◆★グリーンツーリズムの推進	＜事業主体＞ 市・南郷観光農業振興会	事業費	～H23 216千円	300千円
【事業概要】 パンフレット作成等による観光農園のPR及び受入体制整備のための研修会等の実施		【実施状況】 ●パンフレット作成等による観光農園のPR ＜作成数＞ 6,000部 ●受入体制整備のための研修会等の実施 ・クレームに対する対応研修 ＜来園者数の推移＞ H21年度 約5,100人 H22年度 約5,600人 H23年度 約5,000人		【今後の予定】 事業継続実施	

3. 施策を取り巻く課題や論点

- 農地・生産施設等の早期復旧と、農産物の品質や生産性の向上
- 効率的で安定した経営基盤の再建に向けた被災農業者や就農希望者等への総合的な支援体制の充実
- 八戸ブランドの確立や環境に配慮した農業生産の促進等による地域特性を生かした農林畜産業の振興

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

--

その他自由意見

--

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																														
施策名	2-(3) 企業活動の再興																														
施策の概要	企業活動の再興						有識者アンケートにおける満足度																								
	〔目指す姿〕 震災の影響により厳しい経営状況にある企業への支援策のほか、企業誘致活動、ポートセールス等の推進により、北東北における産業拠点として企業活動の再興が図られている。						H24 1.58																								
施策の工程																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr style="background-color: #ffe0b2;"> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="6">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </table>											復旧期		再生期			創造期						H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
復旧期		再生期			創造期																										
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">①被災事業者に対する再建支援</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">②中小企業に対する経営支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興</td> <td></td> </tr> </table>											①被災事業者に対する再建支援		②中小企業に対する経営支援		③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化		④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興														
①被災事業者に対する再建支援																															
②中小企業に対する経営支援																															
③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化																															
④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興																															
参考指標の動向 ○主な支援施策 (平成24年6月30日現在)																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #bbdefb;"> <th style="width: 30%;">施策名</th> <th style="width: 20%;">対象件数</th> <th style="width: 50%;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業グループ施設等復旧整備補助事業</td> <td>水産業グループ等10グループ(287者)</td> <td>H23年度 交付決定額 (国・県計) 総額86億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">青森県経営安定化サポート資金(融資)</td> <td>中小企業 災害復旧枠 515件</td> <td>融資額 159.8億円</td> </tr> <tr> <td>中小企業 経営安定枠 428件</td> <td>融資額 64.1億円</td> </tr> </tbody> </table>											施策名	対象件数	実績	中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等10グループ(287者)	H23年度 交付決定額 (国・県計) 総額86億円	青森県経営安定化サポート資金(融資)	中小企業 災害復旧枠 515件	融資額 159.8億円	中小企業 経営安定枠 428件	融資額 64.1億円										
施策名	対象件数	実績																													
中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等10グループ(287者)	H23年度 交付決定額 (国・県計) 総額86億円																													
青森県経営安定化サポート資金(融資)	中小企業 災害復旧枠 515件	融資額 159.8億円																													
	中小企業 経営安定枠 428件	融資額 64.1億円																													
○復興推進計画「あおり生業づくり復興特区」																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #bbdefb;"> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 70%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画認定日</td> <td>平成24年3月2日(青森第1号)</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>青森県、県内の被災4市町</td> </tr> <tr> <td>計画の目標</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ●企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ●震災による解雇者の早期雇用機会の確保(新規雇用1,000人 ※4市町全体) </td> </tr> <tr> <td>復興産業集積区域</td> <td>八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)</td> </tr> <tr> <td>特別措置の概要</td> <td>工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例</td> </tr> <tr> <td>事業所の指定状況</td> <td>8区域57事業所(H24. 8. 6現在の八戸市分)</td> </tr> </tbody> </table>											項目	内容	計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)	実施主体	青森県、県内の被災4市町	計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ●震災による解雇者の早期雇用機会の確保(新規雇用1,000人 ※4市町全体) 	復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)	特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例	事業所の指定状況	8区域57事業所(H24. 8. 6現在の八戸市分)							
項目	内容																														
計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)																														
実施主体	青森県、県内の被災4市町																														
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ●震災による解雇者の早期雇用機会の確保(新規雇用1,000人 ※4市町全体) 																														
復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)																														
特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例																														
事業所の指定状況	8区域57事業所(H24. 8. 6現在の八戸市分)																														

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①被災事業者に対する再建支援

No.01	貿易支援施設入居の促進	<事業主体> 市	事業費	~H23 1,481 千円 H24 703 千円
<p>【事業概要】 震災により八戸港貿易センターに移転入居した貿易関連事業者への賃料・共益費の補助</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金額 (株)八戸港貿易センターとの賃貸借契約に基づく賃料、共益費の1/4（上限額は75,000円） ・通算補助対象期間 5年 ・補助実績 3件 1,481,000円 (内被災事業者：2件 944,000円) 	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>		
No.02	テクノロニア入居企業への支援	<事業主体> 市	事業費	~H23 1,195 千円 H24 0 千円
<p>【事業概要】 震災による罹災企業が、中小機構の所有するテクノロニア八戸に入居した際の使用料の補助</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <補助率> 10/10 <補助期間> 1年以内 <補助実績> 1件 (H23.5~11) 0件 (H23.12~24.3) 	<p>【今後の予定】 事業継続実施 (H24で事業終了)</p>		

No.03	被災事業者の復旧支援(再掲)	<事業主体> 国・県・市・中小機構	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
<p>【事業概要】 中小企業基盤整備機構による仮設事務所、仮設工場の整備(仮設施設整備事業)及び施設・設備の復旧・整備に対する補助(中小企業等グループ施設等復旧整備事業)による被災中小企業への復旧支援</p>	<p>【実施状況】</p> <p>●仮設施設整備事業 中小機構が、被災地域において、事業活動を再開する複数の中小企業者が入居する仮設施設(店舗・事務所・工場等)を整備し、市に一括貸与。市が入居者及び入居条件を決定し、中小企業者に貸与する。 <整備実績> 19棟整備(入居17事業者)</p> <p>●中小企業等グループ施設等復旧整備事業 複数の中小企業等から構成されるグループが復興事業計画を作成し、認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備について補助する。 ・補助率：国1/2以内、県1/4以内 (中堅・大企業の場合は、国1/3、県1/6以内) <補助実績> ○H23年6月公募(1次) 6グループに対し、補助総額37億円(国24億円、県13億円)の補助が決定。 ・高度技術産業グループ(28者) ・八戸市中心地振興グループ(19者) ・八戸地域造船グループ(32者) ・非鉄金属製造業グループ(5者) ・八戸水産業グループ(103者) ・港湾運送・港湾倉庫グループ(21者) ○H23年10月公募(2次) 4グループに対し、補助総額49億円(国33億円、県16億円)の補助が決定。 ・紙パルプ製造業グループ(24者) ・八戸飼料穀物コンビナート協議会グループ(9者) ・環境・エネルギー産業グループ(25者) ・八戸観光産業グループ(21者)</p>	<p>【今後の予定】 国・県による公募があれば、申請希望の把握等の対応を行う。</p>			
No.04	被災事業者の再建支援	<事業主体> 日本政策金融公庫	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
<p>【事業概要】 震災被害により廃業した中小企業者等が新たに事業開始する場合の日本政策金融公庫による低利・長期融資</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限度額 8,000万円以内 ・利率 日本政策金融公庫の基準による(ゼロ金利制度の適用あり) ・返済期間 設備資金 20年以内(うち据置期間5年以内) 運転資金 15年以内(うち据置期間5年以内) ・取扱期間 H24.3.31まで(当初) 	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ※取扱期間をH25.3.31まで1年延長</p>			

②中小企業に対する経営支援

No.05	★中小企業特別保証制度	<事業主体> 市	事業費	~H23 965,584 千円 H24 1,013,500 千円
【事業概要】 資金調達の困難な小規模事業者を対象とした本制度に係る市内金融機関への原資預託及び融資を受ける場合の信用保証料の補給	【実施状況】 ・H23 年度原資預託実績 預託額 920,000 千円 融資枠 7,580,000 千円 ・H23 年度保証料補給実績 補給額 45,583,202 円 (488 件)	【今後の予定】 事業継続実施		
No.06	◆経営安定化サポート資金の拡充 (再掲) 完了	<事業主体> 県	事業費	~H23 0 千円 H24 0 千円
【事業概要】 震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設	【実施状況】 ●災害復旧枠 <制度概要> ・融資限度額 2 億 8,000 万円 ・融資期間 15 年以内 (うち据置 3 年以内) ・融資利率 0.8% (ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子) ・実施期限 H24 年 3 月末日 <融資実績> ・H23. 3. 11~H24. 3. 31 県全体 551 件 16,946,455 千円 八戸管内 515 件 15,977,875 千円 ●中小企業経営安定枠 <制度概要> ・融資限度額 8,000 万円 ・融資期間 10 年以内 (うち据置 2 年以内) ・融資利率 1.0%~1.5% <融資実績> ・H23. 3. 11~H24. 3. 31 県全体 1,420 件 24,055,650 千円 八戸管内 404 件 5,920,450 千円	【今後の予定】 中小企業経営安定枠は、平成 25 年 3 月末までの取扱予定		
No.07	◆中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	<事業主体> 市	事業費	~H23 17,664 千円 H24 33,592 千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施 (県 80%市 20%)	【実施状況】 <利子補給実績> ・H23 年度 17,664,260 円 (454 件)	【今後の予定】 事業継続実施		

No.08	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助(再掲)	<事業主体> 市	事業費 ～H23 21,849 千円 H24 39,000 千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施(県80%市20%)	【実施状況】 <保証料補給実績> ・H22年度 3,742,078円(18件) ・H23年度 18,105,999円(491件)	【今後の予定】 事業継続実施	
No.09	非自動はかり等の定期検査手数料等の免除 完了	<事業主体> 市	事業費 ～H23 0千円 H24 0千円
【事業概要】 被災した検査対象者に対する非自動はかり等の定期検査手数料等の免除	【実施状況】 <減免実績額> ・計量器検査手数料 632,930円(62社、358台分) ・検査設備貸付料 37,500円(25社) <事業実施期間> H24.3.31まで	【今後の予定】 —	
No.10	★経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費 ～H23 38,150千円 H24 20,500千円
【事業概要】 H21～H22年度に経営健全化対策資金(原油高騰等経済変動の影響を受けた中小企業者対象)の融資を受けた中小企業者に対する利子補給(3年間)の実施	【実施状況】 <対象事業者> 362社(H21融資分192社、H22融資分170社) <補給実績> 貸付利率の1%を超える部分について、1%を上限に、貸付日から3年間利子補給を行う。 ・H21年度補給額 21,918,414円 ・H22年度補給額 39,837,207円 ・H23年度補給額 38,149,110円	【今後の予定】 事業継続実施	
No.11	★中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費 ～H23 50,211千円 H24 16,685千円
【事業概要】 八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動に対する助成	【実施状況】 <助成実績(H23年度)> ・高度化事業に対する助成 1件 ・共同施設設置事業に対する助成 2件 ・指定地域内への工場等に対する助成 2件 ・新事業活動に対する助成 0件	【今後の予定】 事業継続実施	

No.12	★中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費 ~H23 300,000 千円 H24 300,000 千円
【事業概要】 商工組合中央金庫に原資の一部を預託し、中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金の一部融資	【実施状況】 <預託額> 300,000 千円 <融資枠> 3,000,000 千円 <融資実績 (H23 年度) > 509,155 千円 (23 件)	【今後の予定】 事業継続実施	
No.13	資金繰り支援	<事業主体> 民	事業費 ~H23 0 千円 H24 0 千円
【事業概要】 震災の被害から復旧を目指す中小企業者等に対する資金繰り支援の充実・強化	【実施状況】 ●東日本大震災復興特別貸付 (実施主体：日本政策金融公庫、商工中金) ・被災中小企業者等を対象に、事業の復旧に必要な設備資金、運転資金を長期・低利で融資する制度 ●東日本大震災復興緊急保証 (実施主体：信用保証協会) ・被災中小企業者等が、金融機関から事業の再建又は経営の安定に必要な資金の借入を行う場合、信用保証協会が保証する制度 (一般保証、災害関係保証・セーフティネット保証とは別枠) <実績> 市認定件数 H23 年度 48 件	【今後の予定】 事業継続実施 ※H25. 3. 31 まで延長 ●東日本大震災復興緊急保証市認定件数 H24 年度 4 件 (7. 31 現在)	
No.14	★他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲) 追加	<事業主体> 県・市	事業費 ~H23 2,309 千円 H24 3,833 千円
【事業概要】 ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置し、地域産業の活性化・振興を図るため、地域内外の企業訪問及び、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネーター活動等を実施	【実施状況】 <企業訪問件数> 33 事業所 (市内 31、県内 1、県外 1) <コーディネーター件数> 15 件 <企業展示会等出展支援業務> 1 件	【今後の予定】 ●震災支援マッチング業務として事業を実施中。市内事業所及び被災 3 県の事業所の復興を支援するため、外部コーディネーター 3 名を選任し、ビジネスマッチングに必要な情報等の把握のための事業所訪問を実施 ●受発注拡大コーディネーター活動業務 ・市内事業所訪問 20 件程度 ・受発注拡大コーディネーター業務 10 件程度 ・委託先 (株)八戸インテリジェントプラザ	

③企業誘致活動・ポートセールスの強化

No.15	★【復興】企業誘致セミナーの開催	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 0千円 H24 809千円
【事業概要】 企業誘致を推進するため、首都圏及び関西・中部圏の企業に対して、市長自らトップセールスを行うセミナーの開催	【実施状況】 <セミナー参加者数> ・H22年度 [東京] 394名(7/28)、[名古屋] 85名(7/27) ・H23年度 [東京] 439名(7/27)、[名古屋]131名(7/26) (八戸市、八戸港の復興状況を紹介)	【今後の予定】 事業継続実施 ・H24年度 [東京] 354名(7/25)、 [名古屋]80名(7/24)		
No.16	◆★【復興】ポートセールスの展開 (再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 4969千円 H24 4979千円
【事業概要】 企業訪問などによるポートセールス活動の実施及び海外、首都圏、北東北におけるポートセミナーの開催などによる八戸港の利用の促進	【実施状況】 H23.7 「八戸セミナー2011」を東京及び名古屋で開催 (八戸港のPR) H23.10 「東南アジアコンテナ定期航路交流ミッション」にて、シンガポール、ベトナムへミッション団派遣	【今後の予定】 事業継続実施 H24.10 「コンテナ定期航路交流ミッション2012」にて韓国、台湾へミッション団を派遣予定		
No.17	★八戸ブランド流通支援事業 完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 0千円 H24 0千円
【事業概要】 市内企業の新商品等のブランドのイメージ強化に向けた展示イベント、商談会等の出展経費の一部を助成	【実施状況】 事業内容精査の結果、他地域連携ビジネスマッチング促進事業の「企業展示会等出展支援業務」を拡充する形で実施	【今後の予定】 —		
No.18	◆★海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 4,543千円 H24 4,232千円
【事業概要】 八戸港の機能強化及び地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展・支援及びバイヤーとのマッチングの実施	【実施状況】 H23.6 台湾台北市で開催された「Food Taipei 2011」にブース出展 H23.8 香港で開催された「Food Expo 2011」にブース出展 H23.9 蘭州市商業貿易代表団を受入れ、市内水産加工業者の工場視察・意見交換等の実施 ※当初出展を予定していた「第17回蘭州投資貿易商談会(7月開催)」出展は、福島原発事故の影響により、中国への食品輸出が難しくなっていることもあり見合わせた。	【今後の予定】 ・H24.6に台湾台北市で開催された「Food Taipei2012」に地元企業とともに参加 ・H24.7に蘭州市で開催された「蘭州投資貿易商談会」に地元企業とともに参加 ・H24.8に香港で開催された「Food Expo2012」に地元企業とともに参加		

No.19	◆★海外経済交流事業(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 アジア及び北米との貿易拡大を目指した経済交流の促進	【実施状況】 ・蘭州市商業貿易代表団を受入れ、市内水産加工業者の工場視察・意見交換等の実施 (H23. 9) ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員 (北米タコマ、中国天津、シンガポール) による現地情報の提供	【今後の予定】 事業継続実施			
No.20	★他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲) 追加	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	2,309千円 3,833千円
【事業概要】 ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置し、地域産業の活性化・振興を図るため、地域内外の企業訪問及び、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施	【実施状況】 <企業訪問件数> 33 事業所 (市内 31、県内 1、県外 1) <コーディネーター件数> 15 件 <企業展示会等出展支援業務> 1 件	【今後の予定】 ●震災支援マッチング業務として事業を実施中。市内事業所及び被災 3 県の事業所の復興を支援するため、外部コーディネーター 3 名を選任し、ビジネスマッチングに必要な情報等の把握のための事業所訪問を実施 ●受発注拡大コーディネーター活動業務 ・市内事業所訪問 20 件程度 ・受発注拡大コーディネーター業務 10 件程度 ・委託先 (株)八戸インテリジェントプラザ			
No.21	あおり生業づくり復興特区の推進 追加	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 青森県、三沢市、おいらせ町、階上町と共同で策定した「あおり生業づくり復興特区」(H24. 3. 2 認定) による事業者向けの各種特例措置の実施	【実施状況】 <対象事業者> 特定の復興産業集積区域内 (市内 13 区域) において、特定業種に該当する事業を営む法人又は個人事業者で、新たな設備投資や被災者の雇用を維持した事業者 <税制上の支援措置> ・新たな設備投資や雇用機会の確保に寄与した事業者に対する事業用設備の特別償却や法人税の特別控除 ・新規立地企業の 5 年間無税化 ・地方税の課税免除 <規制の緩和措置> ・工場立地に係る緑地面積率等 <目標> 新たな企業の立地と産業集積の形成、産業集積による地域活性化並びに震災解雇者の雇用機会の確保により、新規雇用 1,000 人 (4 市町計) 創出する	【今後の予定】 <事業所の指定状況> (H24. 8. 6 現在) ・事業用資産取得に係る特別償却・税額控除 (法第 37 条) 16 事業所 ・被災者等の雇用に係る法人税の特別控除 (法第 38 条) 41 事業所			

④環境リサイクル産業の振興

No.22	災害がれきの再資源化	<事業主体> 市・民	事業費	～H23	0千円
				H24	0千円
<p>【事業概要】 災害がれきの市内鉄鋼業者等による原材料としての受入、再資源化</p>	<p>【実施状況】 東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理・処分を行うとともに、可能な限りリサイクル処理を行っている。 リサイクル率 51.8% 約 36,000t (平成 23 年度処理済量 約 68,000t) (内容) ・可燃ごみ 処理する際の熱を処理施設で利用 焼却灰等のセメント原料化 ・木くず スラグ化(※)・堆肥化等 ・金属屑等 金属としての再利用 ・コンクリートから 道路の路盤材として再利用 ・その他(飼料、肥料・澱粉等) 堆肥化・スラグ化(※)等 ・土砂など 最終処分場の覆土材として再利用、 できないものは埋立処分 ※熔融施設で廃棄物を溶かした時に発生する 残渣物。路盤材などに使用。</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ※H24 年度内処理完了を目途</p>			
No.23	県外からのがれき受入・再資源化	<事業主体> 市・民	事業費	～H23	0千円
				H24	0千円
<p>【事業概要】 県外災害廃棄物等の受入、リサイクル関連企業による再資源化の推進</p>	<p>【実施状況】 ●災害廃棄物以外の県外一般廃棄物 H23. 10 宮城県内の政府米(放射性 Cs 不検出)の八戸セメントでの再生処理容認を公表 H23. 11 同政府米の八戸セメントにおける本処理開始(～H24. 1) <u>23 年度処理実績量 2,316.55t</u> ●県外災害廃棄物 H23. 11 放射性濃度 Cs100Bq/kg 以下の県外災害廃棄物の再生処理容認を表明 H24. 2 住民説明会開催(参加者 52 名) H24. 3 岩手県、宮城県それぞれと八戸セメント及び市の 3 者間で基本協定締結 宮城県受託分(石巻市分)の本処理開始 <u>23 年度処理実績量 240.81t</u></p>	<p>【今後の予定】 H24. 4 久慈市、洋野町それぞれと八戸セメント及び市の 3 者間で基本協定締結 H24. 5 久慈市分、洋野町分の本処理開始 H24. 7 岩手県受託分(野田村分)の本処理開始 H24. 8 釜石市、八戸セメント及び市の 3 者間で基本協定締結 処理予定量 24 年度 25 年度 石巻市分 12,000 t 7,000 t 久慈市分 1,600 t 未定 洋野町分 980 t 未定 野田村分 4,500 t 未定 釜石市分 3,000 t 7,000 t 計 22,080 t 未定</p>			

3. 施策を取り巻く課題や論点

- 被災事業者への再建支援の充実
- 直接・間接被害を受けた中小企業に対する経営支援の充実
- 復興特区制度を最大限に活用し、雇用創出にもつなげる企業誘致の促進や各種産業の集積

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																							
施策名	2-(4) 観光・サービス業の再興																																																							
施策の概要	観光・サービス業の再興																																																							
	<p>〔目指す姿〕</p> <p>観光施設の復旧のほか、種差海岸の国立公園指定を起爆剤に、新たな観光資源の開発や広域的連携を視野に入れた誘客宣伝が進み、各種イベントや情報発信を通じた商業・サービス業の活性化が図られている。</p>	<p>有識者アンケートにおける満足度</p> <p>H24</p> <p>1.51</p>																																																						
	施策の工程																																																							
<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="5">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="2">①被災した観光関連施設の早期復旧</td> <td colspan="9">②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての燕島や種差海岸の整備</td> </tr> <tr> <td colspan="9">③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進</td> <td colspan="2">④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化</td> </tr> </table>			復旧期		再生期					創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災した観光関連施設の早期復旧		②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての燕島や種差海岸の整備									③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進									④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化												
復旧期		再生期					創造期																																																	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																															
①被災した観光関連施設の早期復旧		②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての燕島や種差海岸の整備																																																						
③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進									④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化																																															
参考指標の動向																																																								
<p style="text-align:center;">八戸市内ホテル観光宿泊客数 (出典:八戸市ホテル協議会報告)</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <caption>八戸市内ホテル観光宿泊客数 (対H22年比)</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>観光宿泊客数</th> <th>対H22年比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H23.3</td><td>895</td><td>34.3%</td></tr> <tr><td>H24.4</td><td>1,748</td><td>59.2%</td></tr> <tr><td>H24.5</td><td>2,537</td><td>53.6%</td></tr> <tr><td>H24.6</td><td>2,748</td><td>97.2%</td></tr> <tr><td>H24.7</td><td>5,899</td><td>121.6%</td></tr> <tr><td>H24.8</td><td>7,025</td><td>74.1%</td></tr> <tr><td>H24.9</td><td>4,710</td><td>88.6%</td></tr> <tr><td>H24.10</td><td>4,326</td><td>92.9%</td></tr> <tr><td>H24.11</td><td>2,830</td><td>107.8%</td></tr> <tr><td>H24.12</td><td>4,058</td><td>144.8%</td></tr> <tr><td>H25.1</td><td>2,685</td><td>172.8%</td></tr> <tr><td>H25.2</td><td>3,275</td><td>134.8%</td></tr> <tr><td>H25.3</td><td>3,068</td><td>117.6%</td></tr> <tr><td>H25.4</td><td>3,782</td><td>128.0%</td></tr> <tr><td>H25.5</td><td>4,180</td><td>88.3%</td></tr> <tr><td>H25.6</td><td>4,116</td><td>145.6%</td></tr> <tr><td>H25.7</td><td>4,848</td><td>99.9%</td></tr> </tbody> </table>			年次	観光宿泊客数	対H22年比 (%)	H23.3	895	34.3%	H24.4	1,748	59.2%	H24.5	2,537	53.6%	H24.6	2,748	97.2%	H24.7	5,899	121.6%	H24.8	7,025	74.1%	H24.9	4,710	88.6%	H24.10	4,326	92.9%	H24.11	2,830	107.8%	H24.12	4,058	144.8%	H25.1	2,685	172.8%	H25.2	3,275	134.8%	H25.3	3,068	117.6%	H25.4	3,782	128.0%	H25.5	4,180	88.3%	H25.6	4,116	145.6%	H25.7	4,848	99.9%
年次	観光宿泊客数	対H22年比 (%)																																																						
H23.3	895	34.3%																																																						
H24.4	1,748	59.2%																																																						
H24.5	2,537	53.6%																																																						
H24.6	2,748	97.2%																																																						
H24.7	5,899	121.6%																																																						
H24.8	7,025	74.1%																																																						
H24.9	4,710	88.6%																																																						
H24.10	4,326	92.9%																																																						
H24.11	2,830	107.8%																																																						
H24.12	4,058	144.8%																																																						
H25.1	2,685	172.8%																																																						
H25.2	3,275	134.8%																																																						
H25.3	3,068	117.6%																																																						
H25.4	3,782	128.0%																																																						
H25.5	4,180	88.3%																																																						
H25.6	4,116	145.6%																																																						
H25.7	4,848	99.9%																																																						

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

① 観光関連施設の早期復旧

No.01	種差海岸砂浜清掃の実施	完了	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 津波により、ガラスくず等の危険物や漂着ごみが散乱する蕪島及び白浜海水浴場の砂浜等清掃の実施		【実施状況】 <清掃実施日> ・蕪島海水浴場（H23.5.8） ・白浜海水浴場（H23.5.15） <内容> ・砂浜及び周辺の清掃活動（高校生ボランティア、市職員ボランティア、地元関係者） ・海底の清掃及び調査（ダイバー関係者）		【今後の予定】 —		
No.02	種差海岸被災施設立入禁止措置の実施	完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	3,640千円 0千円
【事業概要】 被災した観光関連施設への立入禁止措置としてのバリケードの設置		【実施状況】 ・バリケード設置期間 H23.3～23.10		【今後の予定】 —		
No.03	種差海岸観光関連施設の復旧	完了	<事業主体> 県・市	事業費	～H23 H24	47,428千円 0千円
【事業概要】 被災した観光関連施設の復旧工事等の実施		【実施状況】 <海水浴場> H23.7 白浜海水浴場（市施設）の放送設備修繕完了供用開始 H23.8 白浜シャワー棟（県施設）修繕完了供用開始 H23.10 白浜公衆トイレ（県施設）修繕完了 白浜海水浴場監視棟（市施設）修繕完了 白浜海水浴場東屋（市施設）修繕完了 <蕪島等（撤去工事）> H23.10 蕪島観光案内所撤去完了 H24.2 蕪島公衆トイレ、金浜公衆トイレ撤去完了 <種差海岸（修繕工事）> ・種差海浜公衆便所ほか5か所（H23.10完了） ・種差海岸音声ガイダンスシステム（H24.3完了）		【今後の予定】 —		
No.04	ミニ山車修繕	完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	908千円 0千円
【事業概要】 被災により中断していた八戸三社大祭ミニ山車の改修		【実施状況】 H23.5月末 修繕完成、引き渡し		【今後の予定】 —		

No.05	名勝種差海岸の保護	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	100千円 118千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
国の名勝「種差海岸」の被災箇所の復元・保存・活用及び災害対策等について検討するための、専門家・有識者・地元関係者による意見交換会の開催	<p><震災津波被害状況></p> <p>大須賀浜から白浜にかけ津波により洗掘。海岸線が直線丈から鋸歯状に変化、汀線が約10m内陸に寄り、最大5mの急崖が形成</p> <p>H23.4.7 文化庁調査官による現地調査・指導</p> <p>H24.2.23 意見交換会開催</p> <p>大須賀浜について人工的な復元を行わず、推移を見守ることで一致</p>	保護管理事業及び被災箇所について、専門家・有識者・地元関係者による意見交換会を開催し、引き続き進行管理を行うとともに今後の保護活動に活かす。			
No.06	史跡丹後平古墳群の擁壁修復 完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	220千円 0千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
地震により毀損した史跡丹後平古墳群の擁壁の修繕	<p>H23.3 毀損箇所にバリケード設置</p> <p>H23.10 文化庁へ史跡復旧届を提出</p> <p>H23.11 修繕実施・完了</p>	—			
No.07	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保護	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	0千円 14,958千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
地震により倒壊した天敵侵入防止フェンスの修繕等の環境整備	<p>H23.3 ヤラズ(=突っかい棒)による応急復旧</p> <p>※No.02 種差海岸被災施設立入禁止措置の一環で実施</p>	<p>24年度</p> <p>8月～3月 フェンス復旧工事(23年度からの繰越)</p> <p>25年度</p> <p>8月～3月 法面保護・木柵修繕・歩道坂整備等、環境整備</p>			

②蕪島・種差海岸の整備

No.08	◆★種差海岸の国立公園編入の促進	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	7,440千円 39,019千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
種差海岸の三陸復興国立公園指定の早期実現及びPR事業	H23.9 国立公園指定に向けた要望書提出(国ほか)	<p>H24年度</p> <p>H24.5 種差海岸振興協議会の設立</p> <p>種差海岸国立公園PR事業の実施(国立公園指定促進記念グッズ作成、種差海岸芝生地乗馬体験、種差海岸回遊性向上事業種差海岸トレッキング等)</p> <p>H25年度以降：事業継続実施</p>			

No.09	◆三陸復興国立公園蕪島エントランス整備事業の推進	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	5,400 千円 5,400 千円
【事業概要】 三陸復興国立公園の北の玄関口として相応しい空間としての蕪島地区の再整備の推進	【実施状況】 H23. 8～11 蕪島地区整備方針策定検討委員会開催 (3回) H24. 3 蕪島地区整備方針 市長報告	【今後の予定】 H24 年度 ・関係機関との打ち合わせ ・整備方針に基づき、設計等を進める予定			
No.10	種差海岸の環境美化・保全の推進	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	27,653 千円 32,453 千円
【事業概要】 種差海岸における樹木伐採、危険木調査、枯損木の撤去等による環境美化・保全の推進	【実施状況】 ●種差海岸遊歩道環境美化事業 <実施期間> H23. 8. 1～10. 31 <実施内容> 遊歩道沿いの伐採樹木等の片付け及び雑木の伐採 遊歩道草刈・漂着物等の片付け ●種差海岸松林環境保全事業 <実施期間> H23. 12. 1～3. 31 <実施内容> 津波の影響で倒木、枯松の片付け 危険木の調査、枝打ち等 その他、松林の景観維持	【今後の予定】 事業継続実施			

③観光誘客活動の推進

No.11	★青森デスティネーションキャンペーンの実施 完了	<事業主体> 県・民・市	事業費	～H23 H24	833 千円 0 千円
【事業概要】 東北新幹線全線開業に伴う観光キャンペーンの実施	【実施状況】 H23. 4～7 青森デスティネーションキャンペーン H23. 6～7 青森 DC キャラバン (首都圏 JR 各駅・青森県観光連盟主催) H23. 6～7 青森 DC 特別企画「Get ホヤジ in 横丁」(八戸横丁連合協議会主催) H23. 7 青森 DC 特別企画「フィールドミュージアムを巡ろう! はっちポイントラリー」 H23. 7. 22 青森 DC クロージングイベント (八戸駅)	【今後の予定】 —			
No.12	定住自立圏観光プロモーション事業 完了	<事業主体> 定住自立圏構成団体	事業費	～H23 H24	17,999 千円 0 千円
【事業概要】 札幌市及び仙台市において物産販売及び郷土芸能の披露を行い、八戸エリアのプロモーション活動を実施	【実施状況】 ●「函館東北チャリティプロモーション」 <日時> H23. 6. 25～6. 26 (於: 札幌市) ●東北楽天ゴールデンイーグルス・夏スタ <日時> H23. 8. 27～8. 28 (於: 仙台市)	【今後の予定】 —			
No.13	◆★三陸・八戸観光キャンペーンの開催	<事業主体> 市・民・その他	事業費	～H23 H24	300 千円 0 千円
【事業概要】 復興をテーマとした各種観光キャンペーンに対する、三陸海岸地域の市町村との共同参加	【実施状況】 ●元気をここから! おんでやあんせ八戸観光復興キャンペーン <回数> 4回 <場所> 大宮駅、イトーヨーカドー大宮店 中山競馬場、東京競馬場	【今後の予定】 事業継続実施 (備考) H24 年度より、No.21 はちのへ観光復興委員会負担金事業と連動して実施			
No.14	◆いわてデスティネーションキャンペーンの実施	<事業主体> 岩手県・市・民	事業費	～H23 H24	4,534 千円 1,651 千円
【事業概要】 復興をテーマとした観光キャンペーンの実施	【実施状況】 ・いわて DC 推進協議会総会出席 (H23. 6 盛岡市) ・いわて DC プレキャンペーン (H23. 7～H24. 3) ・いわて DC 旅行商品造成促進会議出席 (H23. 10. 4 東京都) ※商談会、観光説明会 ・いわて DC スタートアップミーティング出席 (H24. 3. 15 盛岡市) ・いわて DC エキスカーション対応 (H24. 3. 17)	【今後の予定】 ・いわて DC 実施 (H24. 4. 1～6. 30) ・いわて DC 推進協議会総会開催 (H24. 9. 5 盛岡市)			

No.15	◆【復興】観光キャンペーン・イベントの開催	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 H24	2,150 千円 9,296 千円
<p>【事業概要】 当市の復興を内外にアピールし、震災で落ち込む観光需要を喚起するため、各種観光キャンペーンやイベントの実施</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あおもり元気まつり “がんばる八戸！復興支援会場産品販売” <期間> H23. 4. 29～5. 8 アスパム <主催> 県観光連盟 ●旅行商品造成担当者八戸招聘 (H23. 8. 1～8. 2) (はちのへ観光誘客委員会事業) ●大型客船誘致 「ばしふいっくびいなす」八戸港寄港 (H23. 5. 16、6. 20) ●首都圏や関西圏などでの物産展の開催 ・夏スタ！ (東北楽天イーグルスイベント・仙台市) (H23. 8. 27～28) ・東北六県の物産展 (大阪阪神百貨店・梅田本店) (H23. 8. 27～28) 	<p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北楽天ゴールデンイーグルス「セパ交流戦」での観光PR・物産販売 (H24. 6. 16～17・仙台市) ・函館・東北チャリティープロモーション2012での観光PR・物産販売 (H24. 6. 23～24・札幌市) ・青森県夏祭りキャラバン in 仙台での三社大祭PR (H24. 7. 13～15・JR 仙台駅) ・東北楽天ゴールデンイーグルス「夏スタ」での観光PR・物産販売 (H24. 7. 28～29) ・函館グルメサーカスでの観光PR・物産販売 (H24. 9. 22～23) ・大型客船「につぼん丸」八戸港寄航 (H24. 9. 23) など 			
No.16	◆★各種コンベンションの誘致	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 H24	500 千円 2,100 千円
<p>【事業概要】 学術・産業等のコンベンション開催を通じた復興のPRと誘客の促進及び当市観光が元気であることを訴求し震災からの復興につなげるため、復興PRと誘客促進を図るための事業への協会補助</p>	<p>【実施状況】 コンベンション誘致の動機付けとなる「開催助成金」について、県観光連盟の助成対象となる100泊以上の大会の申請窓口となる(コンベンション協会補助)</p>	<p>【今後の予定】 コンベンション誘致の動機付けとなる「開催助成金」について、県観光連盟の助成対象となる100泊以上の大会の申請窓口となるほか、助成対象とならない100泊未満の小規模大会に独自に助成する(コンベンション協会補助)</p>			
No.17	◆★「フィールドミュージアム八戸」の推進	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	6,196 千円 1,196 千円
<p>【事業概要】 八戸市全体を屋根のない大きな博物館とし、自然、食などの観光資源を組み合わせることによる効果的な観光PRの展開</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業 ・朝市横丁マップ増刷 18,000部 ●祭ミュージアム ・ミニ山車制作 ●フィールドミュージアムPR用DVD作成事業 ・観光PR用DVD作成中 (H23. 7～) 	<p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業 ・朝市横丁マップ増刷 12,000部 ●はっちにミニ山車常設展示 ●フィールドミュージアムPR用DVD作成事業 ・DVD完成予定 (H24. 9) 			

No.18	◆★八戸ポータルミュージアムを活用した観光の推進	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 3,605 千円	
【事業概要】 はっちを起点とした、各フィールドミュージアムへ誘導するためのツアーの実施や、イベント等による観光振興の推進	【実施状況】 ●はっち発フィールドミュージアム体験ツアー事業 ・各フィールドミュージアムへのガイド付きツアーなど（年間） ●北のコナモンフェスティバル in 八戸まちなか ・中心市街地の各所（はっち含）23 店舗を会場とし、まちなかで食べ歩いてもらう。 （H23. 10. 29～30） ●フィールドミュージアムアクセス事業 ・はっち発着のフィールドミュージアムを巡るパンフレット（8,000 部増刷）	【今後の予定】 ●はっち発フィールドミュージアム体験ツアー事業 ●フィールドミュージアムアクセス事業 ・はっち発着のフィールドミュージアムを巡る多言語パンフレットの印刷（2,000 部×5 言語）	H24	1,077 千円	
No.19	◆南郷ツーリズムの推進	<事業主体> 市	事業費	～H23 7,875 千円	
【事業概要】 都会の人々の関心が高まりつつある「田舎体験」を観光メニューとして構築するため、里山の自然の恵みが豊かな南郷区の観光資源を発掘し、旅行商品の開発及び造成の促進	【実施状況】 ●八戸まちぐる （6～7 月） ・南郷ブルーベリージャムづくりと田舎食を味わうツアー （10～11 月） ・焼畑農業を学び、新そばのそば打ち体験と紅葉散策で秋を巡るツアー、 ・落人の郷、紅葉狩りと歴史を食すツアー ●八戸まちタク ・八戸定額観光タクシーに南郷区までの範囲を設定	【今後の予定】 事業継続実施 ●八戸まちぐる （6～7 月） ・夏休みの楽しみを先取りツアー ・Go!. Go! なんごう! 里山トレッキングツアー ●観光コンテンツの発掘・調査	H24	7,925 千円	
No.20	◆（仮称）三陸海岸ジオパーク構想の検討	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 0 千円	
【事業概要】 三陸海岸の特徴的地形を生かしたジオパーク（大地の公園）の認定・整備	【実施状況】 H23. 11. 4 いわて三陸ジオパーク推進協議会（学術専門部会）において、三陸復興国立公園構想を踏まえ、八戸市と気仙沼市も含めた青森、岩手、宮城の 3 県連携によるジオパーク構想実現について呼びかける方針が打ち出された。 H23. 11. 25 いわて三陸ジオパーク震災復興シンポジウムへ参加（岩手県盛岡市）	【今後の予定】 H24 年度 ・関係機関等との打合せ ・いわて三陸ジオパーク推進協議会に加入の検討 H25 年度以降 ・当市におけるジオサイトの調査及び整理	H24	0 千円	

No.21	はちのへ観光復興委員会負担金 事業 追加	<事業主体> 市	事業費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>～H23</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>3,000千円</td> </tr> </table>	～H23	0千円	H24	3,000千円
～H23	0千円						
H24	3,000千円						
【事業概要】 「はちのへ観光誘客推進委員会」がH23年度で解散し、H24年4月「はちのへ観光復興委員会」が発足。震災による観光客の減少からの復興を図るとともに、これまで以上に魅力ある観光都市となることを目指す同委員会に、市として参画	【実施状況】 —	【今後の予定】 ●観光復興対策事業 首都圏観光キャンペーン、観光物産の情報発信及び販路拡大支援 ・「元気をここから！おんでやあんせ八戸観光復興キャンペーン in 有楽町」の実施(H24. 4. 20～21) ・「元気をここから！おんでやあんせ八戸観光復興キャンペーン in 東京シティ競馬」の実施(H24. 6. 27～29) ・首都圏 JR 駅での観光復興 PR イベントの実施 (10～11月を予定) ●広域観光商品造成事業 広域連携による観光ルートの開発、広域・滞在型旅行商品造成、観光客受け入れ環境の整備 ●観光魅力再構築事業 個人観光客への魅力再構築事業、各食文化事業、おもてなしの心啓発事業 ●新幹線八戸駅開業10周年記念事業 ・12月1、2日に開業10周年記念イベントを八戸駅で実施					

④商業・サービス業の活性化

No.22	★まち歩き推進事業の実施 完了	<事業主体> 市・民	事業費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>～H23</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>23,197千円</td> </tr> </table>	～H23	3,000千円	H24	23,197千円
～H23	3,000千円						
H24	23,197千円						
【事業概要】 八戸ポータルミュージアム等を拠点としたまち歩きを推進する態勢の整備や街歩きイベントの開催	【実施状況】 ●まち歩き事業委託 <委託先> 株式会社サンブラッソ・エィティープイ ・ヨコヲちゃんを探せ (7月～8月) <参加者数> 2,916人 ・はちのへプチグル (9月～10月) <参加者数> 延べ1,830人 ・はちのへ雛めぐり (2月～3月) <参加者数> 延べ7,644人	【今後の予定】 —					

No.23	復興支援プロジェクト in はっち 完了	<事業主体> 市	事業費	～H23 H24	60 千円 0 千円
【事業概要】 中心市街地（はっち）における復興支援イベント開催	【実施状況】 ●復興支援イベント H23. 4. 23～5 「復興支援プロジェクト in はっち がんばろう八戸」開催 H23. 8. 5～30 被災した八戸市職員互助会山車展示 H23. 9. 11 震災メモリアルワークショップ「デコトラ kid's day」開催 H23. 12. 11 「記者が見た震災と復興への道」開催 H24. 2. 10～13 ドキュメンタリー映画「ソノサキニ」上映会開催 H24. 3. 3～18 きぼうのて展覧会開催 H24. 3. 10 震災1周年復興イベント「やっぱり八戸が好き」開催 他、復興関係イベントを多数開催	【今後の予定】 —			
No.24	「がんばるぞ八戸！東北を元気に」経済復興支援事業の推進	<事業主体> 民	事業費	～H23 H24	0 千円 0 千円
【事業概要】 元気UP!カードの配布及び有償広告物販売、市内事業所の情報発信	【実施状況】 <事業実施主体> 八戸商工会議所 経済復興支援会議 ●各種支援グッズ（有償広告物）の販売 ・ポスター、幟等の販売 ・販売収入及び募金を八戸市等へ寄附（八戸市 220 万円） ●市内事業所の情報発信 ・商工会議所 HP での事業周知 ●元気 Up 酒場ラリーの実施 ・元気 up カードを活用した市内飲食店ラリー ●市外イベントへのブース出展	【今後の予定】 事業継続実施			
No.25	★はちのへホコテンの開催	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 H24	549 千円 549 千円
【事業概要】 中心市街地における復興支援イベント開催	【実施状況】 ●中心市街地商業等活行事業補助金 ・はちのへホコテンの開催への助成（5月～10月までの最終日曜日に定期的開催） <補助率> 1/3 （限度額 500 千円）	【今後の予定】 事業継続実施			

No.26	★Buyはちのへ運動の展開	<事業主体> 市・民	事業費 ～H23 0千円 H24 1,000千円
【事業概要】 マスコットキャラクター等を活用した地元購買や地場産品愛用の促進に関する普及啓発活動の実施	【実施状況】 会議所商業全9部会での推進体制を構築 ・運動開始2周年記念イベントの開催 ・「はっぴーマーケット」開催（一店逸品運動） ・「はっぴーチケット」発行（クーポン付きチラシ）	【今後の予定】 事業継続実施 ●同事業に係る費用の一部補助 <補助対象経費> 広告宣伝費 <補助率> 1/3 <上限> 1,000千円	
No.27	八戸ポータルミュージアムからのイベント・情報の発信	<事業主体> 市	事業費 ～H23 60千円 H24 38,439千円
【事業概要】 中心市街地におけるイベント開催及び中心市街地に関する情報発信	【実施状況】 中心街の賑わい創出等、活性化のための各種自主事業を実施。更に、貸館情報を含め、新聞、ラジオ、Web、広報誌等により情報を発信し、来街を促がし、賑わいを創出する。	【今後の予定】 事業継続実施	
No.28	イベント自粛の払しょく 完了	<事業主体> 市・民	事業費 ～H23 800千円 H24 0千円
【事業概要】 「八戸まちぐるのんべえクーポン」の販売等、商業、サービス業活性化のための各種イベント等の開催	【実施状況】 八戸まちタク、八戸まちぐるのんべえクーポンの企画について、事業主体である八戸観光コンベンション協会へ補助を実施 <補助額> 80万円 ●八戸まちぐるのんべえクーポン発売 (H23.6.14～7.24、10.14～11.30、 H24.1.16～2.29) <内容> みろく横丁などの加盟店で利用できるクーポンを販売 ●八戸まちタク発売開始 (H23.7.15～) <内容> 4エリアごとに料金設定し、3回乗車できるタクシーチケットを販売	【今後の予定】 —	

No.29	◆★美術館連携事業の実施	＜事業主体＞ 市	事業費	～H23 14,666 千円 H24 22,698 千円
【事業概要】 中心商店街との連携による美術館特別展の開催	【実施状況】 ・特別展に関連したイベントを中心商店街で開催 特別展「赤塚不二夫展」(7.16～8.28 開催) 期間中、バカボンのパパらに扮した参加者でまちなか行進する「まちなかクリーンアップ行進」や、赤塚不二夫関連キャラクターのおもちゃの展示「なつかしのおもちゃ展」等開催。 ・協力店舗による「特別メニュー」提供や半券持参による割引サービスの実施	【今後の予定】 事業継続実施 特別展 光の魔法の美術館(12.1～1.20 開催) 時期に、光にちなんだワークショップを「はっち」で開催 等		
No.30	★中心市街空き店舗・空き床解消事業	＜事業主体＞ 市	事業費	～H23 3,207 千円 H24 10,065 千円
【事業概要】 中心商店街の空き店舗等への新規出店者に対する改装費等への補助	【実施状況】 ＜対象者＞ 中心商店街の特定範囲に面した空き店舗等に新規出店する事業者 ＜対象経費＞ 内外装、給排水衛生設備工事、サイン工事、電気工事等に要する経費並びに改装工事等に要する経費の一部 ＜補助率＞ 1/3 ＜上限＞ 延床面積 100 m ² 以上…500 万円 延床面積 100 m ² 未満…250 万円 ＜交付決定＞ H23…1 件 3,170 千円	【今後の予定】 事業継続実施 H24…0 件 (申請中 3 件)		

3. 施策を取り巻く課題や論点

- 被災した観光施設の早期復旧
- 三陸復興国立公園の指定を契機とした観光資源の開発や受け入れ体制の強化
- 広域連携やインバウンド対応を視野に入れた観光誘客宣伝の強化
- 地域経済の復興に向けた各種イベントの開催や情報発信の充実・連携強化

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																
施策名	2-(5) 風評被害の防止																																																
施策の概要	風評被害の防止 【目指す姿】 放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品に関する適切な安全情報の発信等により、産業全般にわたる風評被害が克服されている。																																																
						有識者アンケートにおける満足度																																											
						H24																																											
						1.58																																											
	施策の工程																																																
	復旧期			再生期			創造期																																										
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																							
	①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化																																																
	②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信																																																
	参考指標の動向																																																
	○農林畜水産物の放射性物質調査結果の状況 [単位:ベクレル/キログラム(Bq/Kg)]																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">測定日 (採取日等)</th> <th rowspan="2">試料名 (採取地等)</th> <th colspan="2">放射性セシウム</th> </tr> <tr> <th>Cs-134</th> <th>Cs-137</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水産物 (八戸漁港水揚)</td> <td>H24.8.8 (H24.8.8)</td> <td>マダラ(※出荷自粛) (三沢市天ヶ森沖)</td> <td>不検出</td> <td>13.5</td> </tr> <tr> <td>農産物</td> <td>H24.8.8 (H24.8.7)</td> <td>いちご ブルーベリー (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">畜産物</td> <td>H24.6.8 (H24.6.7)</td> <td>鶏卵 (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>H24.7.26 (H24.7.25)</td> <td>牧草 (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>H24.7.31 (H24.7.31)</td> <td>牛肉(全頭検査) (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">林産物 (野生きのこ) (山菜類)</td> <td>(H23.9.7)</td> <td>ナラタケ類 ハタケシメジ (三八地域)</td> <td colspan="2">不検出 (放射性ヨウ素含む)</td> </tr> <tr> <td>結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)</td> <td>ふきのとう (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> </tbody> </table>										区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム		Cs-134	Cs-137	水産物 (八戸漁港水揚)	H24.8.8 (H24.8.8)	マダラ(※出荷自粛) (三沢市天ヶ森沖)	不検出	13.5	農産物	H24.8.8 (H24.8.7)	いちご ブルーベリー (八戸市)	不検出		畜産物	H24.6.8 (H24.6.7)	鶏卵 (八戸市)	不検出		H24.7.26 (H24.7.25)	牧草 (八戸市)	不検出		H24.7.31 (H24.7.31)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出		林産物 (野生きのこ) (山菜類)	(H23.9.7)	ナラタケ類 ハタケシメジ (三八地域)	不検出 (放射性ヨウ素含む)		結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出	
区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム																																														
			Cs-134	Cs-137																																													
水産物 (八戸漁港水揚)	H24.8.8 (H24.8.8)	マダラ(※出荷自粛) (三沢市天ヶ森沖)	不検出	13.5																																													
農産物	H24.8.8 (H24.8.7)	いちご ブルーベリー (八戸市)	不検出																																														
畜産物	H24.6.8 (H24.6.7)	鶏卵 (八戸市)	不検出																																														
	H24.7.26 (H24.7.25)	牧草 (八戸市)	不検出																																														
	H24.7.31 (H24.7.31)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出																																														
林産物 (野生きのこ) (山菜類)	(H23.9.7)	ナラタケ類 ハタケシメジ (三八地域)	不検出 (放射性ヨウ素含む)																																														
	結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出																																														
	※市のホームページ(H24.8.14現在)に公表されている最新の測定日の結果について、取りまとめたもの。																																																

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①相談体制の整備と監視体制の強化

No.01	市庁敷地内放射線量モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 県	事業費	～H23	0千円
				H24	0千円
<p>【事業概要】 農水産物に関する風評被害防止のための空間放射線量率の測定及び結果の公表と降下物、上水調査の追加によるモニタリングの強化</p>	<p>【実施状況】 可搬型モニタリングポストのデータ（空間放射線量率）を、県（青森県原子力センター）へ送信 <期間> H23. 3. 30～毎日 <測定結果> 県のホームページにて毎日更新</p>	<p>【今後の予定】 H24年度より、国の事業として可搬型モニタリングポストと交換で設置された固定型のモニタリングポストが市庁舎敷地内に設置され、平成24年4月2日より稼動。固定型はリアルタイムで文部科学省にデータの送信が行われるもので、データの公表は文部科学省ホームページ内で行われている。今年度中に、県ホームページ上でも確認できるようになる予定</p>			
No.02	浄水場の放射性物質モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 県・水道企業団	事業費	～H23	0千円
				H24	0千円
<p>【事業概要】 水道利用者の不安を解消するため、水道水中及び浄水発生土の放射性物質を検査し、定期的に測定結果を公表</p>	<p>【実施状況】 ●水道水中の放射性物質の測定 <調査期間> H23. 3. 25～（継続中） <実施内容（H23. 8以降）> 白山浄水場：週1回（県）及び月1回（企業団） 三島浄水場：月1回（企業団） <公表> 企業団ホームページ ●浄水汚泥の放射性物質の濃度測定 <実施内容> 6月、8月（各2検体×1回） 10月（3検体×2回） ～3月（3検体×2回） <公表> 企業団ホームページ</p>	<p>【今後の予定】 H24年度 放射性物質の水環境及び浄水処理工程への影響評価を目的に平成24年度から2カ年計画で八戸工業大学と共同研究を実施</p>			
No.03	水浴場の放射線物質測定(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	～H23	494千円
				H24	1,395千円
<p>【事業概要】 市内の水浴場の放射性物質濃度等の測定及び結果の公表</p>	<p>【実施状況】 <調査結果> 白浜及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率の測定を、開設前（H23. 6～7）及び開設中（H23. 8）の2回実施。 ・海水の放射線物質：2水浴場ともに不検出 ・砂浜の空間線量率：2水浴場ともに異常なし <公表方法> 市のホームページに掲載</p>	<p>【今後の予定】 H24年度 水浴場開設前（H24. 5. 18）に測定を実施 ・海水：2水浴場ともに不検出 ・砂浜：2水浴場ともに異常なし ※さらに、水浴場開設中に測定を実施し、結果を公表する予定。</p>			

No.04	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 農産物、回遊性魚種・定着性魚種に対する定期的な放射性物質検査	【実施状況】 ・ H23年7月から調査を開始し、随時、結果を県のHP上で公表。 ・ 市では、そのうち市内産農林水産物の結果を市のHP上に転載。	【今後の予定】 事業継続実施			
No.05	農林水産物安全・安心販売体制づくり支援事業	<事業主体> 県	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 農林水産事業者が自ら放射性物質検査を実施するための簡易型放射線測定機器の導入経費への補助	【実施状況】 <交付対象> 放射性物質汚染について自ら検査する体制を整備するために必要な簡易型放射性物質測定機器導入経費 <補助率> 経費の1/2(上限262千円/台) ・ 八戸農業協同組合 2台導入	【今後の予定】 事業継続実施			
No.06	県産牛を対象とした放射性物質検査	<事業主体> 県・民間	事業費	～H23 H24	0千円 0千円
【事業概要】 県による県内4箇所の食肉処理場での県産牛肉を対象とした放射性物質の全頭検査及び民間による県外出荷の県産牛を対象とした放射性物質の検査	【実施状況】 ●抽出検査 <期間> H23.8～ <結果公表> 県のホームページ(随時) ●全頭検査(県内のと畜場で処理される県産牛) <期間> H23.11～ <結果公表> 県のホームページ(随時) ※そのうち市内産牛肉の結果を市HP上に転載	【今後の予定】 事業継続実施			

No.07	農林水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	追加	<事業主体> 市	事業費	~H23 0千円 H24 473千円
【事業概要】 緊急的に放射性物質濃度分析が必要になった場合に、市が迅速に対応する目的で、農林水産物等についての放射性物質濃度分析事業の開始		【実施状況】 —		【今後の予定】 ・ 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を行ったが、不検出であった。 ・ 今後、緊急の場合や、市による分析が必要だと判断された場合に追加で実施していく。	
No.08	八戸港放射性物質対策協議会の設置	追加	<事業主体> 県・市・民	事業費	~H23 0千円 H24 千円
【事業概要】 八戸港に水揚げされる水産物の放射性物質に係る関係機関・団体による各種対策の検討		【実施状況】 —		【今後の予定】 H24. 7. 19 同協議会設置 ・ 出荷自粛要請に基づく対応方法や検査態勢の強化、東京電力への賠償請求の対応等について検討 ＜構成＞ 八戸魚市場、八戸みなと漁協、八戸魚市場仲買人共同組合連合会、市内の漁協、県漁連、県、市	
No.09	魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	追加	<事業主体> 市	事業費	~H23 0千円 H24 4,500千円
【事業概要】 八戸港に水揚げされる水産物について、県のモニタリング調査を補完し、当市産水産物の安全性をPRする目的で、魚市場での販売前の放射性物質濃度分析事業の開始		【実施状況】 —		【今後の予定】 ・ 放射性物質濃度分析装置の整備（1台） ・ 魚市場販売前水産物の放射性物質濃度分析の実施（H24. 12 開始予定）	

②地場産品等の安全情報の発信

No.10	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)		<事業主体> 県	事業費	~H23 0千円 H24 0千円
【事業概要】 農水産物に対する定期的放射性物質検査のホームページ上での公表		【実施状況】 ・ H23年7月から調査を開始し、随時、結果を県のHP上で公表 ・ 市では、そのうち市内産農林水産物の結果を市のHP上に転載		【今後の予定】 事業継続実施	

No.11	◆★海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	～H23 4,543 千円
				H24 4,232 千円
【事業概要】 八戸港の機能強化及び地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチングを実施するとともに、海外での販路拡大及び地場産品の消費拡大の促進	【実施状況】 H23. 6. 22～25 「Food Taipei 2011」にブース出展(台湾台北市で開催) H23. 8. 12～14 「Food Expo 2011」にブース出展(香港で開催) H23. 9. 1～4 蘭州市商業貿易代表団を受入れ、市内水産加工業者の工場視察・意見交換等を行った ※ 当初出展を予定していた「第17回蘭州投資貿易商談会(7月開催)」出展は、福島原発事故の影響により、中国への食品輸出が難しくなっていることもあり見合わせた	【今後の予定】 事業継続実施 ・H24. 6に台湾台北市で開催された「4Food Taipei2012」に地元企業とともに参加 ・H24. 7に蘭州市で開催された「蘭州投資貿易商談会」に地元企業とともに参加 ・H24. 8に香港で開催された「Food Expo2012」に地元企業とともに参加		
No.12	◆★【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 0 千円
				H24 500 千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催	【実施状況】 H23. 3. 16 「第8回はちのへ水産加工品展示会」が震災により中止	【今後の予定】 H24. 6. 27 「はちのへ水産加工品展示会 2012」開催 ・主催 八戸商工会議所 ・共催 同展示会運営協議会 ・後援 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 ・内容 商品出展のほか「はちのへ震災復興パネル展」等を実施 ・来場 約750人		
No.13	★【復興】物産展の開催(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	～H23 16,840 千円
				H24 17,040 千円
【事業概要】 復興をテーマとした首都圏や関西圏などでの物産展の開催	【実施状況】 ・八戸市物産協会への補助を実施 ・物産展での特産品販売を実施 ・B級グルメ普及活動支援事業への補助を実施 ・東北楽天ゴールデンイーグルス「夏スタ！」(仙台)の協賛 ・八戸市長杯カクテルコンペティションの実施 ・八戸市フェア(大宮)の実施 ・ふるさと祭り東京2012(東京)に出展 ・旅まつり名古屋出展	【今後の予定】 ・八戸市物産協会への補助を実施 ・物産展での特産品販売を実施 ・B級グルメ普及活動支援事業への補助を実施 ・東北楽天ゴールデンイーグルス「セパ交流戦」及び「夏スタ！」(仙台)の協賛 ・八戸市長杯カクテルコンペティションの実施 ・ふるさと祭り東京2013(東京)に出展 など		

3. 施策を取り巻く課題や論点

- マダラの出荷自粛の対応等を踏まえた放射性物質に対する監視体制や連携体制の強化
- 産業全般にわたる不評被害の状況把握の強化と、それを踏まえた適切な安全情報の発信

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見